

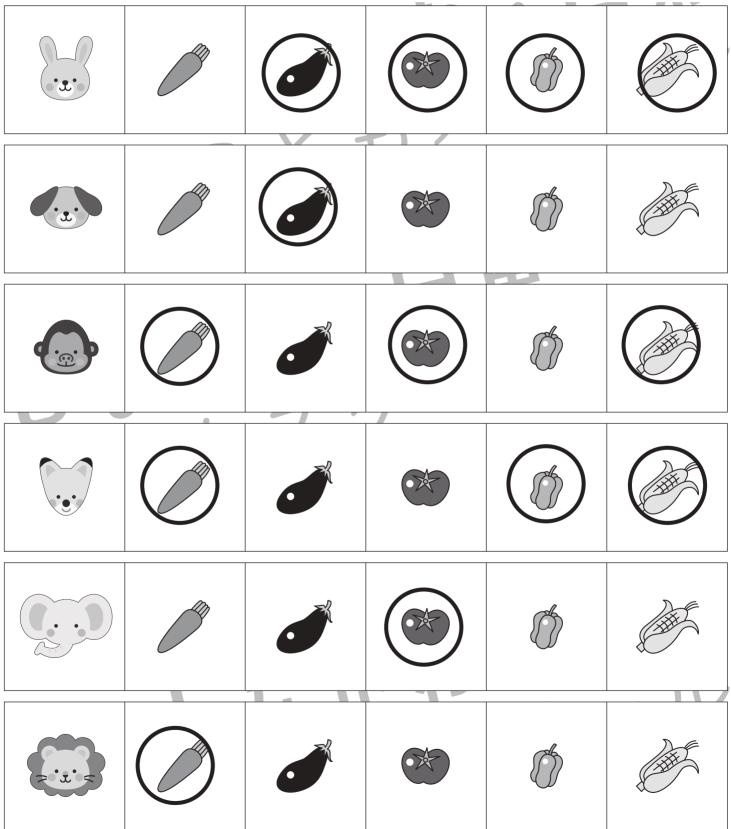
おうちで、やろう。

指示の聞き取り 10

Study at home. 小学校受験の家庭学習教材

お話をよく聞いて、それぞれの段の野菜に〇をつけます。プリントは見たままお話を聞きましょう。

- ①キツネの段のお話です。今からお話をする野菜だけOをつけます。→「にんじん」「ピーマン」「とうもろこし」
- ②ウサギの段のお話です。今からお話をする野菜だけOをつけます。→「とうもろこし」「なす」「ピーマン」「トマト」
- ③ゴリラの段のお話です。今からお話をする野菜ではないものに〇をつけます。「ナス」「ピーマン」
- ④イヌの段のお話です。今からお話をする野菜ではないものに〇をつけます。「にんじん」「とうもろこし」「ピーマン」「トマト」
- ⑤ライオンの段のお話です。今からお話をする野菜で3番目に言った野菜にOをつけます。「トウモロコシ」「トマト」「にんじん」
- ⑥ゾウの段のお話です。今からお話をする野菜で一番最後に言った野菜にOをつけます。「ピーマン」「ニンジン」「ナス」「トマト」

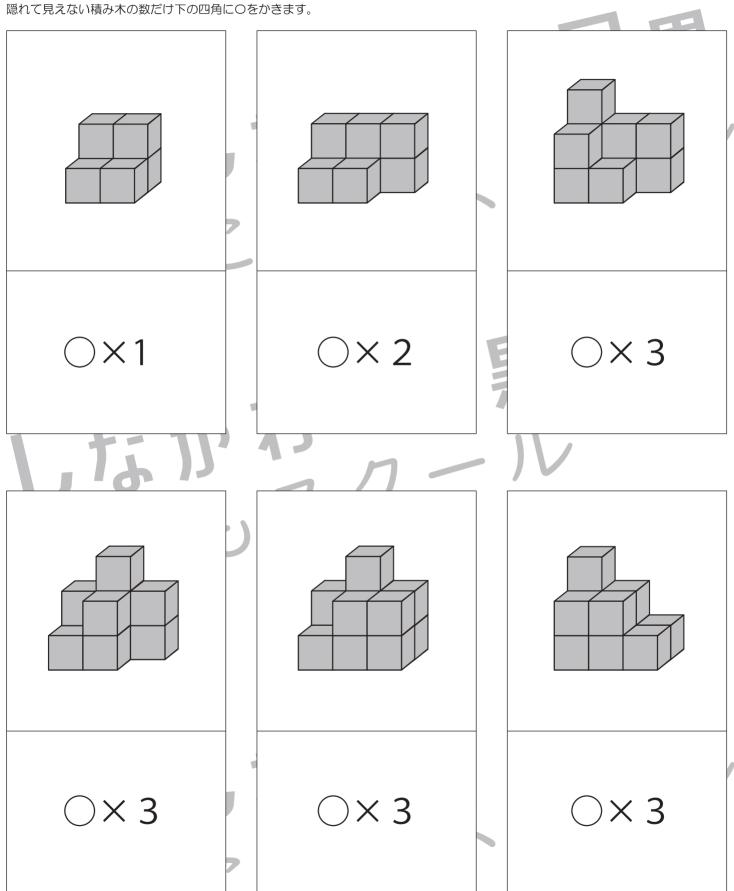






推理:積み木12

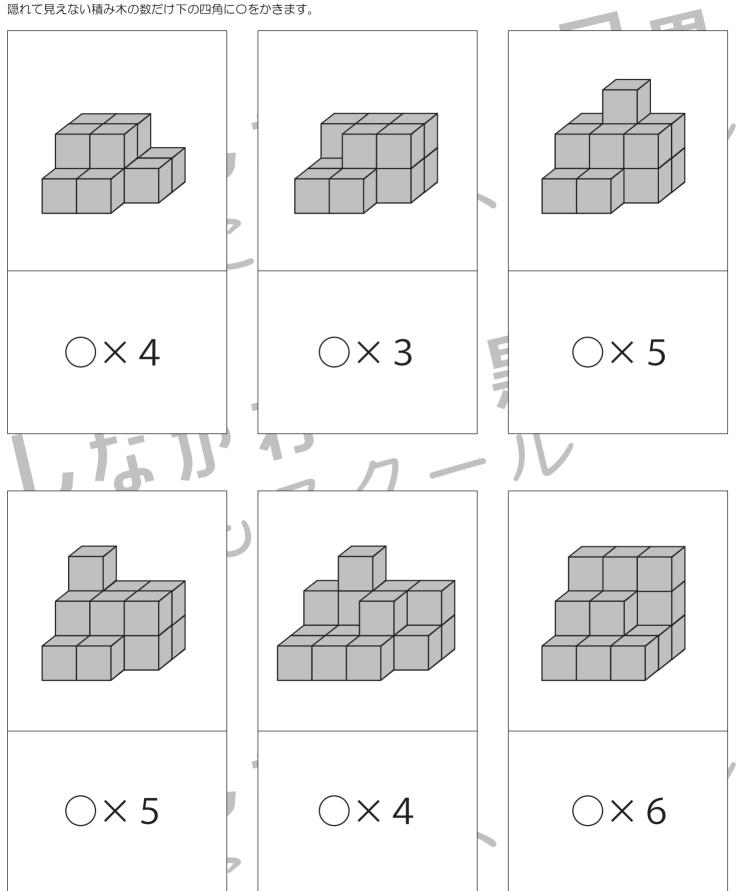
それぞれ積み木で作った形の中で、隠れて見えない積み木があります。 隠れて見えない積み木の数だけ下の四角に〇をかきます。





推理:積み木13

それぞれ積み木で作った形の中で、隠れて見えない積み木があります。 隠れて見えない積み木の数だけ下の四角にOをかきます。





おうちで、やろう。

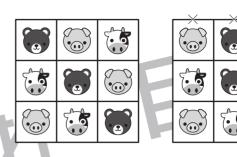
Study at home. 小学校受験の家庭学習教材

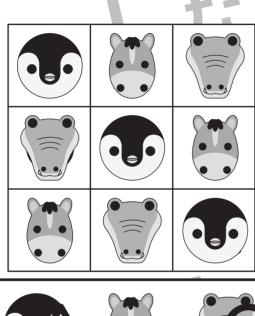
推理:まほうじん1

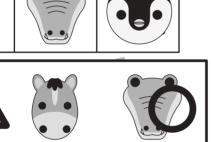
左のお手本のようにマスの縦列と横列には、すべて違う動物が入ります。 この約束のとき、記号の書かれているマスに当てはまる動物を考えます。 下の枠から、記号のマスに入る動物を選んで、同じ記号をつけましょう。

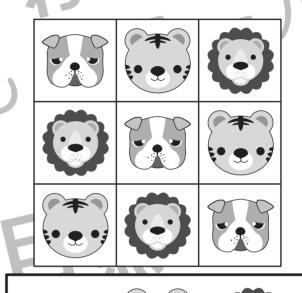
※右のお手本

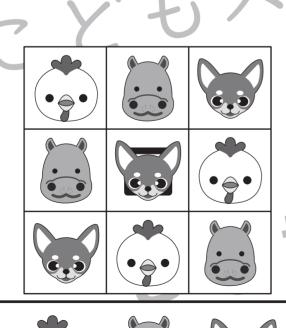
左側のマスは縦列にも横列にも同じ動物はいません。右側のマスは左の 縦列と真ん中の縦列に同じ動物(左の縦列にはブタが2匹、真ん中の列 にはクマが2頭います)がいるので、まほうじんは完成していません。

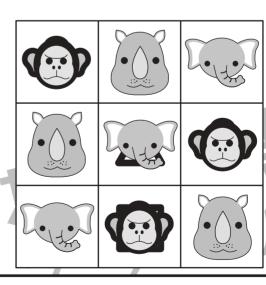
























おうちで、やろう。

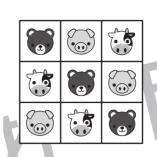
Study at home. 小学校受験の家庭学習教材

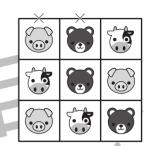
推理:まほうじん2

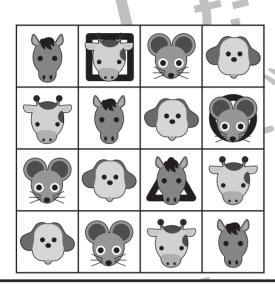
左のお手本のようにマスの縦列と横列には、すべて違う動物が入ります。 この約束のとき、記号の書かれているマスに当てはまる動物を考えます。 下の枠から、記号のマスに入る動物を選んで、同じ記号をつけましょう。

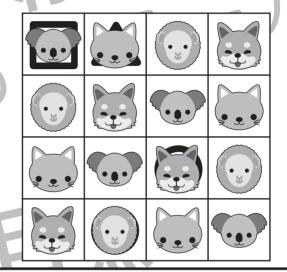
※右のお手本

左側のマスは縦列にも横列にも同じ動物はいません。右側のマスは左の 縦列と真ん中の縦列に同じ動物(左の縦列にはブタが2匹、真ん中の列 にはクマが2頭います)がいるので、まほうじんは完成していません。



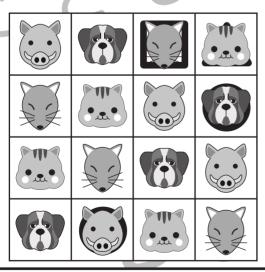


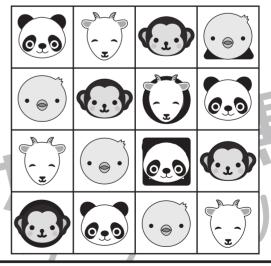








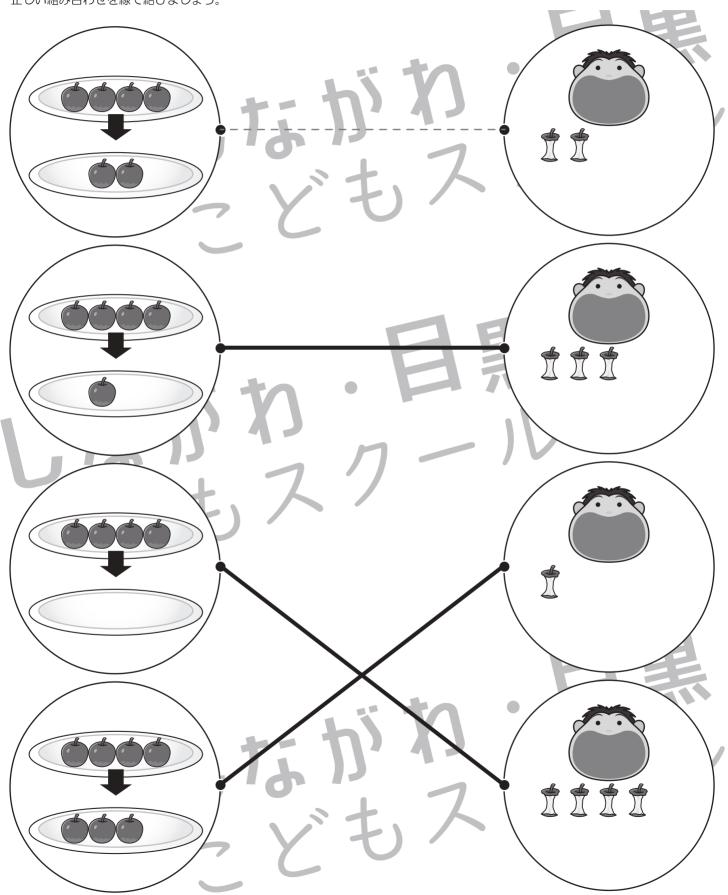






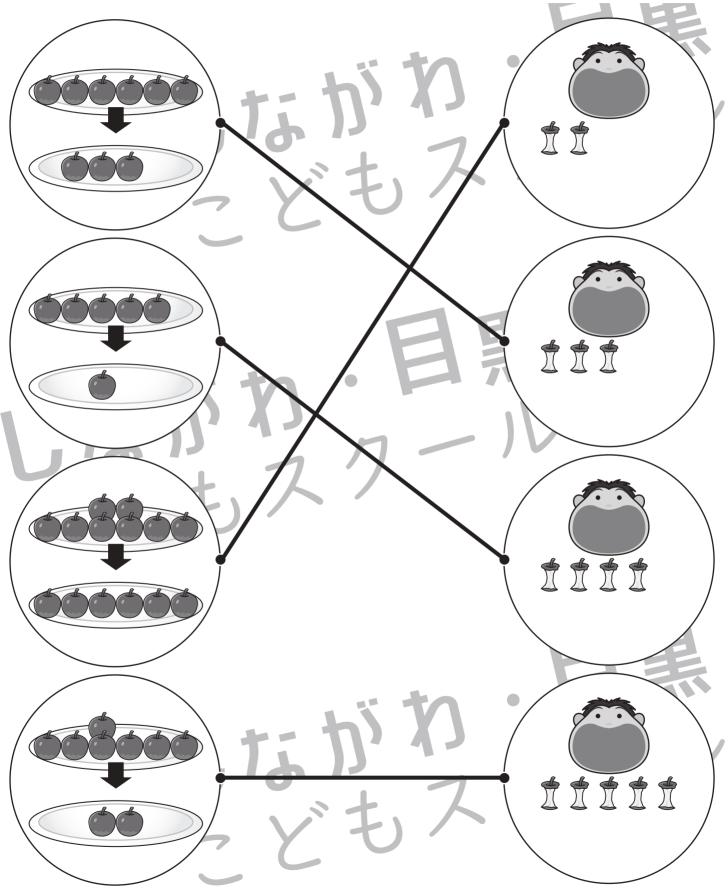


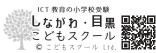
左枠にある2枚のお皿にはそれぞれリンゴが乗っています。上のお皿は食べる前のリンゴのお皿、下のお皿は男の子がリンゴを食べた後のお皿です。右枠の男の子がどのお皿のリンゴを食べたのか、男の子のすぐ隣にあるリンゴを食べた後の様子から考えて、正しい組み合わせを線で結びましょう。





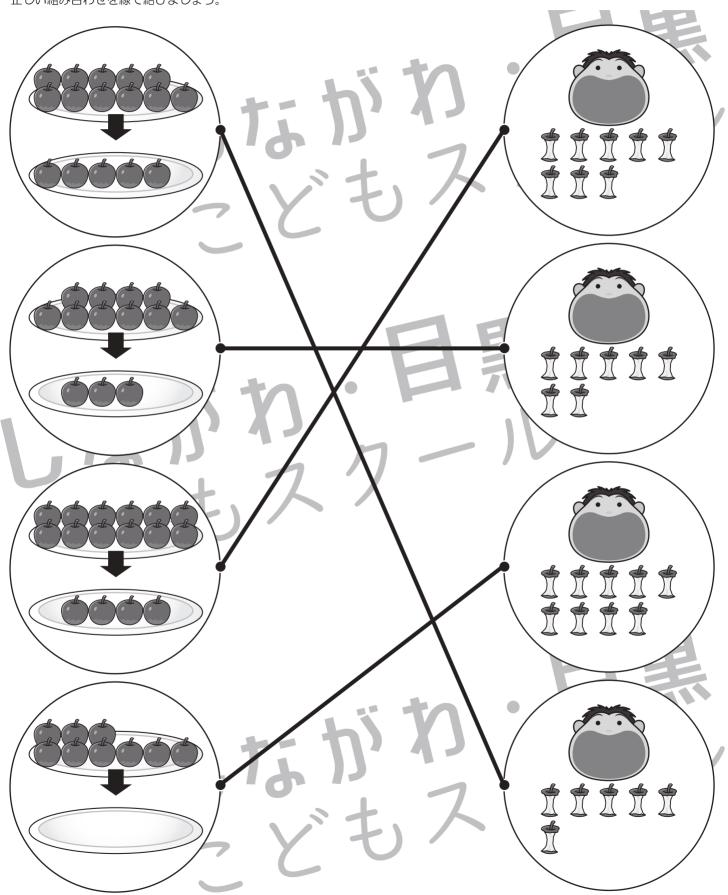
左枠にある2枚のお皿にはそれぞれリンゴが乗っています。上のお皿は食べる前のリンゴのお皿、下のお皿は男の子がリンゴを食べた後のお皿です。右枠の男の子がどのお皿のリンゴを食べたのか、男の子のすぐ隣にあるリンゴを食べた後の様子から考えて、正しい組み合わせを線で結びましょう。







左枠にある2枚のお皿にはそれぞれリンゴが乗っています。上のお皿は食べる前のリンゴのお皿、下のお皿は男の子がリンゴを食べた後のお皿です。右枠の男の子がどのお皿のリンゴを食べたのか、男の子のすぐ隣にあるリンゴを食べた後の様子から考えて、正しい組み合わせを線で結びましょう。





左枠にある2枚のお皿にはそれぞれリンゴとバナナが乗っています。上のお皿は食べる前のリンゴとバナナのお皿、下のお皿は男の子がリンゴとバナナを食べた後のお皿です。右枠の男の子がどのお皿のリンゴとバナナを食べたのか、男の子のすぐ隣にあるリンゴとバナナを食べた後の様子から考えて、正しい組み合わせを線で結びましょう。

